



(CL2-005LD、CL2-005LD/A シリーズ共通)

## メディアサーバーご利用ガイド

本ガイドでは主にネットワークオーディオ用途でご利用の方向けに、RockDisk Next の設置～メディアサーバーで利用するための初期設定をご案内いたします。メディアサーバー以外のご利用方法につきましては、「スタートガイド」を参照ください。

※メディアサーバーアップデートについては6ページをご覧ください。

ビデオファイルの家庭内配信やネットワークオーディオなど、DLNA メディアサーバー専用 NAS として使う方はこのマニュアルをご覧ください。

## 目次

<u>(1) 最初に</u>	…2 ページ
<u>(2) RockDisk Next の設置</u>	…3 ページ
<u>(3) RockDisk Next にログインする</u>	…3 ページ
<u>(4) admin (管理者) パスワードを変更する</u>	…5 ページ
<u>(5) メディアサーバーをアップデートする</u>	…6 ページ
<u>(6) メディアサーバーの開始</u>	…9 ページ
<u>(7) パソコンとのファイル共有設定</u>	…10 ページ
<u>(8) メディアファイルの登録</u>	…12 ページ
<u>(9) メディアサーバーの設定</u>	…14 ページ
<u>(10) 再生機器からファイルを見つける方法</u>	…16 ページ
<b>&lt;参考&gt;アップデート完了の確認方法</b>	…18 ページ

### (1) 最初に

本体を設置する前に、底面にある MAC Address (12 桁の英数字) をメモに控えてください。

(のちほど、初期設定時に使用します)



## (2) RockDisk Next の設置



ネットワーク機器(無線ルータ等)の LAN ポートと RockDisk Next の LAN ポートを付属の LAN ケーブルで接続します。接続後、付属の AC アダプタを RockDisk Next に接続すると電源が自動的に ON になります。起動中は本体前面の STATUS LED ランプが点滅します。青色 LED の常時点灯になったら、起動完了です。

## (3) RockDisk Next にログインする

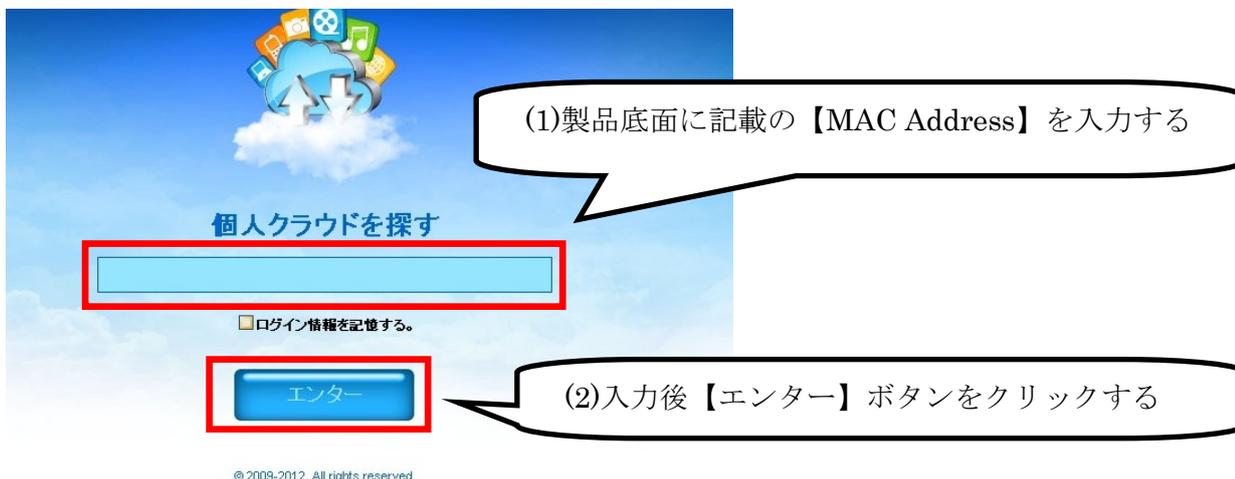
RockDisk が起動したら、以下の手順で RockDisk Next に接続します。

以下の手順で家の中 (LAN 内) 同様、家の外 (リモートアクセス) からもアクセス可能です。

### 《STEP1》 WEB ブラウザから自分の RockDisk Next を検索する

- ① パソコンを起動し、Web ブラウザ (**Chrome (推奨)**、Internet Explorer など) を起動します。
- ② アドレス欄に <http://myisharing.com/> と入力してアクセスします。
- ③ 個人クラウドを探す欄にメモした **【MAC Address】** を入力し、**【エンター】** ボタンをクリックします。

※以降、Myisharing.com をブラウザにブックマークしておくとも便利です。



※ネット環境によりログインできない場合、isharing Finder をご利用ください。

発見した RockDiskNext を選択して「connect」を押すと《STEP2》に進めます。

isharing Finder について詳しくは STEP4 (9 ページ) で説明しています。

## 《STEP2》 ユーザー名、パスワードを入力する

パスワード入力画面が表示され、ユーザー名の欄に「admin」、パスワードの欄にも「admin」と入力して、画面右下のログインボタン（家マークのアイコン）を押してください。



## 《STEP3》 RockDisk の Web デスクトップ画面が表示される

下記の画面が表示されたら、RockDisk Next に正常に接続完了です。



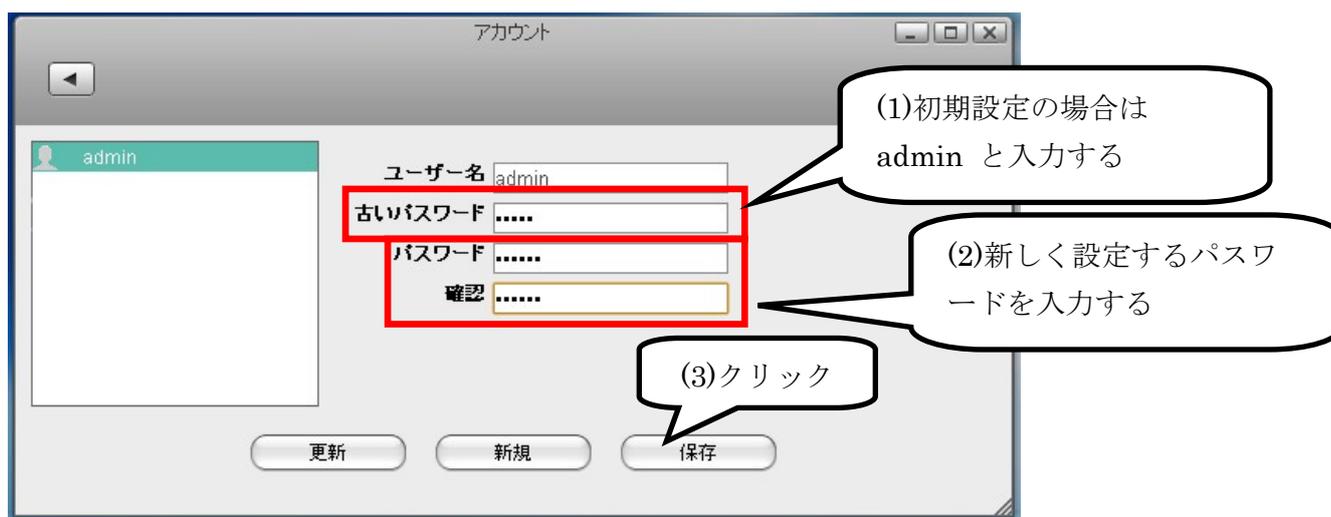
## (4) admin(管理者)パスワードを変更する

admin (管理者) のパスワードは初期設定時、共通で admin となっています。お客様ご自身により、パスワードの変更を行ってください。最初に「プリファレンス」から「アカウント」をクリックしてください。



**【Check】**  
RockDisk Next は、初回起動時にパスワードが共通設定となっています。必ずご利用の前にお客様にて変更をお願いいたします。

アカウント画面が開いたら「admin」を選択して「古いパスワード」に admin、「パスワード」と「確認」欄にご自身で設定するパスワードを入力して、「保存」をクリックしてください。



■メディアサーバーのみご利用の場合は、アカウントは **admin** をそのままご利用ください。

RockDisk Next は、ご利用者毎にアカウントを作成して利用します。必要な分のアカウントを作成できますが、ネットワークオーディオ用途など、メディアサーバー機能のみをご利用の場合は、admin アカウントをそのままご利用頂く事で、簡単にお使いいただく事ができます。

(admin 以外のアカウントをご利用の場合は別途メディアサーバー設定が必要です)

## (5) メディアサーバーをアップデートする

### ①メディアサーバーアップデートファイルをダウンロードする。

以下のページから、メディアサーバーアップデートファイル「RockDiskNext-MediaServer-20140129.zip」をダウンロードしてください。

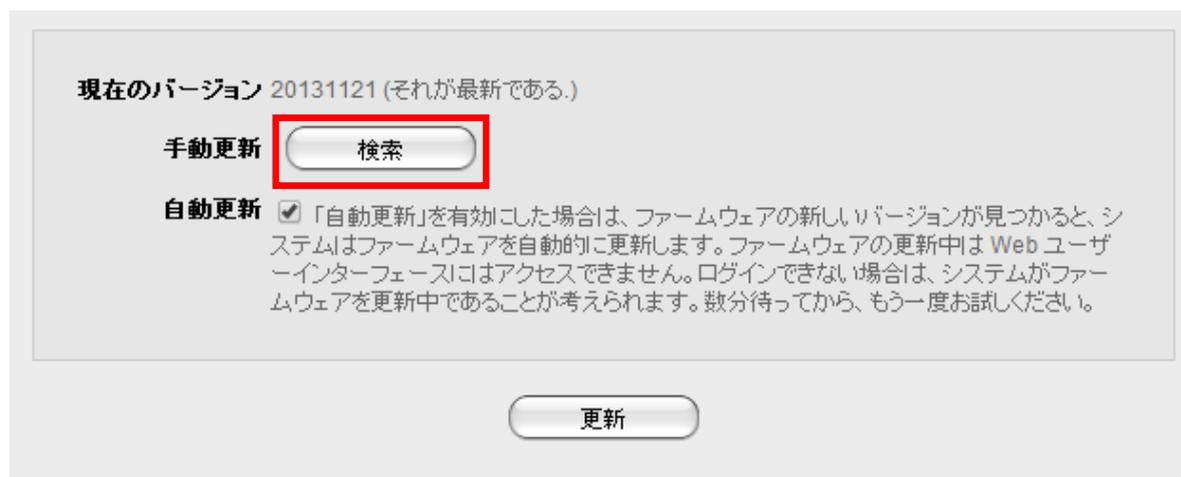
<http://www.ioplaza.jp/shop/contents/rdnext.aspx#farm>

### ②ブラウザ画面からアップデートを行う。

ブラウザ画面からプリファレンスを開いて「ファームウェア」をクリックしてください。



以下の画面が表示されます。手動更新のよこにある「検索」をクリックしてください。



## ●Internet Explorer の場合

手動更新 (1) 検索 ボタンを押すと以下の画面が表示されます。(2)「参照」を押すとファイルの選択画面が表示されますので、ダウンロードした RockDiskNext-MediaServer-20140129.zip ファイルを選択して、(3)アップロードします。

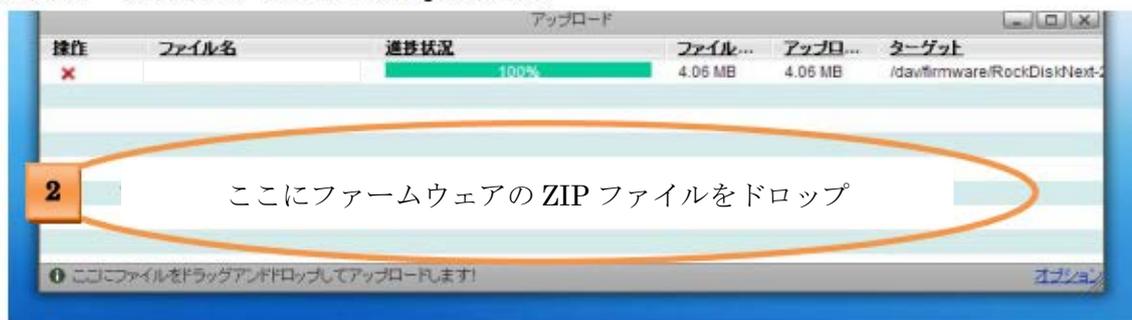


## ●Chrome の場合

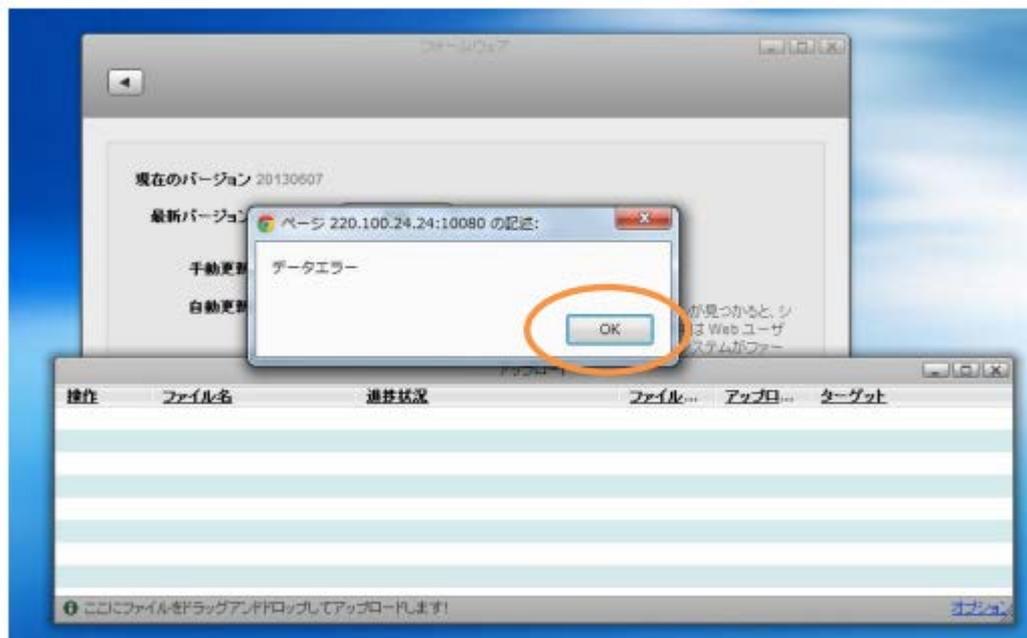
検索ボタンを押すと「アップロードボックス」が開きますので、(2)にダウンロードした RockDiskNext-MediaServer-20140129.zip をドラッグアンドドロップしてください。アップロードが始まります。



ダウンロードしたファームウェアの zip ファイル



アップロードが完了すると「データエラー」と表示される場合がありますが、トラブルではありません。OK を押すとアップデートが始まります。（ファームウェア 20141121 以降ではエラーが出ません）



以降の動作はブラウザ共通となります。

アップデートが開始されます。完了すると再起動します。



アップデートが完了すると、WEB のログイン画面に戻ります。

ご注意：アップデートが完了すると WEB 画面がログイン画面に戻りますが、ウェブブラウザによりキャッシュされた画面にアクセスする場合があります。その場合、ログインする事ができません。

ファームウェアも最新状態にしてください。

本機はメディアサーバー以外に、ファームウェアのアップデートも提供しています。常に最新の状態を維持してください。ファームウェアはオンラインで自動アップデートを行っていますが、手動アップデートも可能です。※手動アップデートは本項と同じ要領で行えます。<最新ファームウェアバージョンはこちら>

<http://www.ioplaza.jp/shop/contents/rdnext.aspx#farm>

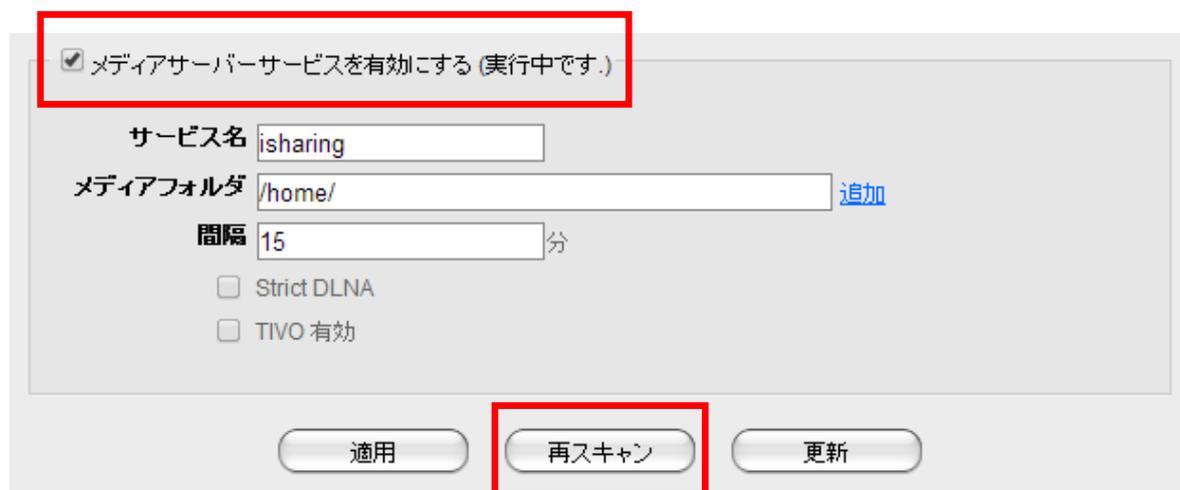
## (6) メディアサーバーを有効にする

WEB デスクトップ画面にログインし、プリファレンスを開いて「メディアサーバー」をクリックします。



(1) メディアサーバーサービスを有効にする (実行中です) となっている事を確認してください。  
(停止されました) の場合はをいれて「適用」を押して (実行中です) に切り替わる事を確認してください。

(2)すでにメディアサーバーをご利用中の RockDiskNext をアップデートを行った場合は、アップデート後に必ず「再スキャン」を実施してください。(実行しないままのご利用は誤動作の原因となりますので、必ず実施してください)

A screenshot of the Media Server configuration form. At the top, a checkbox labeled "メディアサーバーサービスを有効にする (実行中です)" is checked and highlighted with a red box. Below this, there are input fields for "サービス名" (Service Name) containing "isharing", "メディアフォルダ" (Media Folder) containing "/home/" with a blue "追加" (Add) link to its right, and "間隔" (Interval) set to "15" minutes. There are two unchecked checkboxes: "Strict DLNA" and "TIVO 有効". At the bottom of the form, there are three buttons: "適用" (Apply), "再スキャン" (Rescan), and "更新" (Update). The "再スキャン" button is highlighted with a red box.

## (7) パソコンとのファイル共有設定

### Windows パソコンとのファイル共有設定

RockDiskNext と Windows パソコンをつないでファイル共有するには以下の方法で設定してください。

■**isharing Finder** を利用してコンピューターにドライブ登録する。

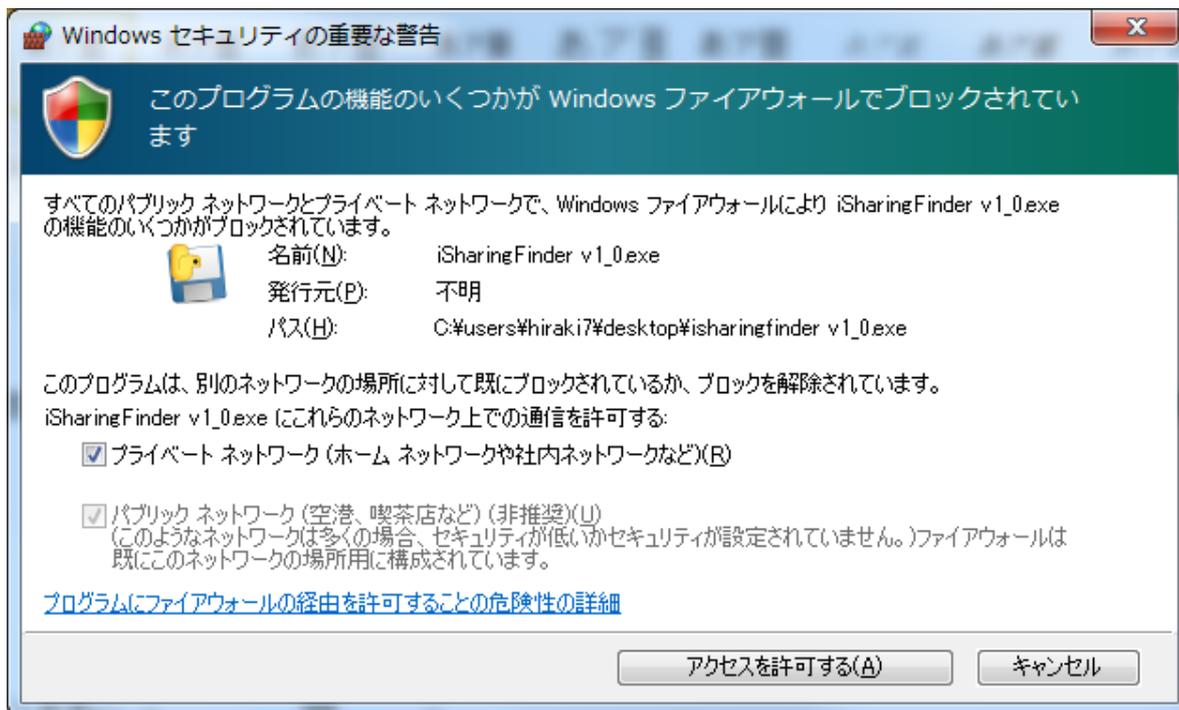
Windows 用検索ツール 「isharing Finder」を利用する事で、RockDiskNext のファイル共有ドライブを簡単にパソコンの共有ドライブに設定することができます。以下のアドレスからソフトをダウンロードしてください。

<ダウンロードページはこちら>

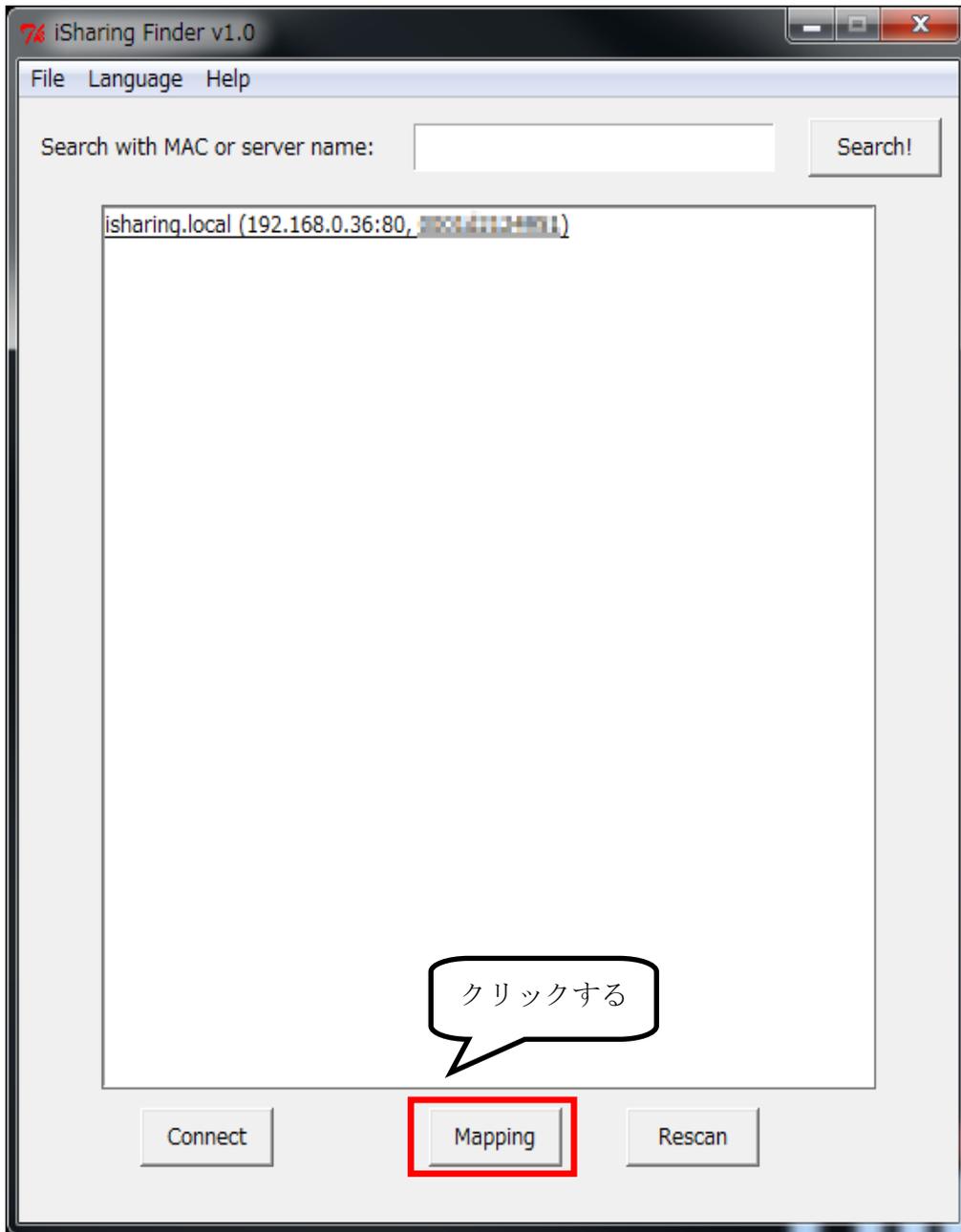
<http://www.ioplaza.jp/shop/contents/rdnext.aspx#farm>

ZIP ファイルを解凍すると、iSharingFinder v1\_0.exe というファイルが作成されますので実行してください。  
(ファイル名の 1\_0 の部分はバージョンにより異なります)

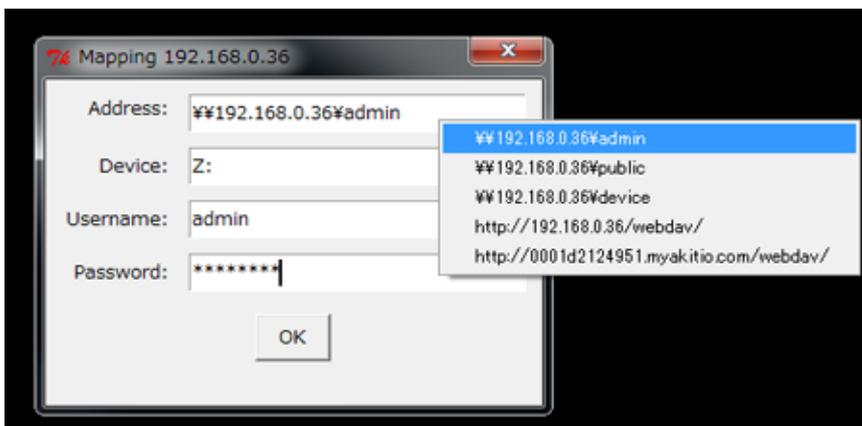
以下の画面が表示される場合「プライベートネットワーク（ホームネットワークや社内ネットワークなど）に☑して、アクセスを許可してください。



起動するとプログラムが起動して、isharing.local として、本機が発見されます（次ページ画面）。伏せている部分にはサーバー名（MAC アドレス）で IP アドレス部分（画像では 192.168.0.36）は、お客様の環境により数値が異なります。



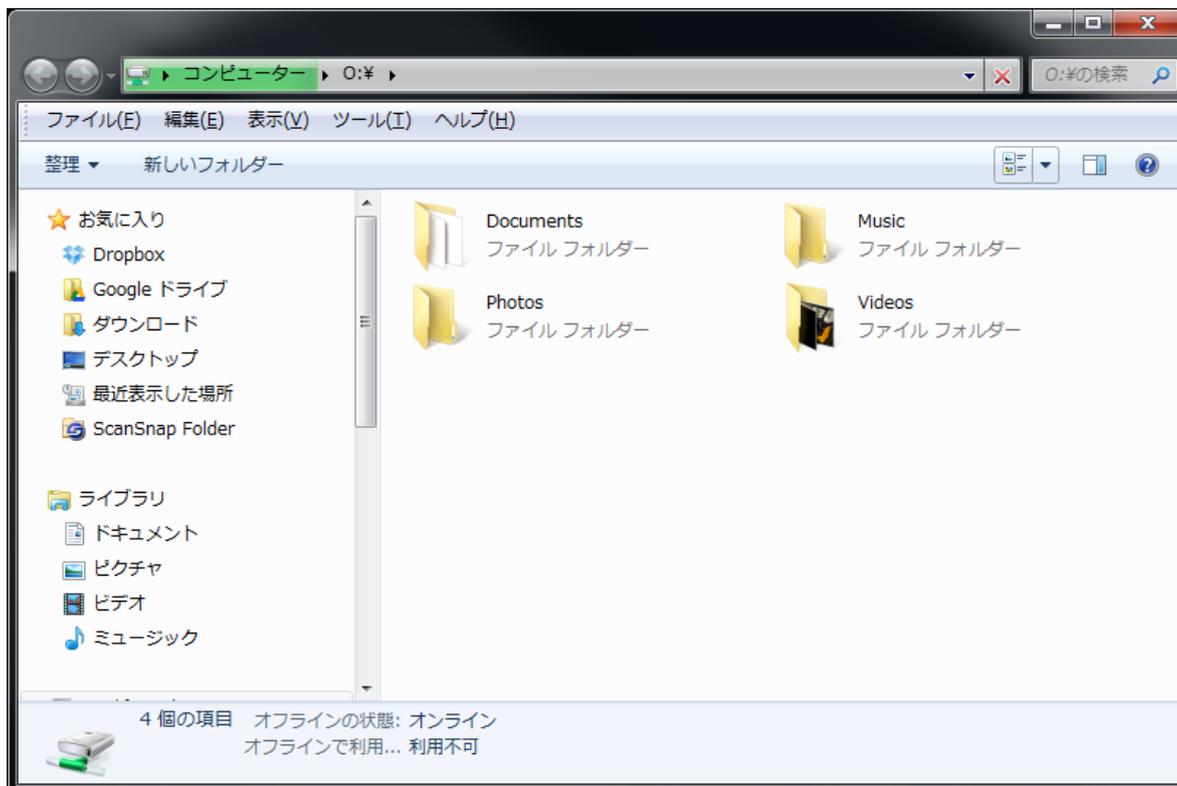
Mapping をクリックすると以下のように画面が出ます。Address:欄にカーソルを合わせると、選択肢が表示さるので¥¥IP アドレス¥¥admin を選択してください。Device は空いているドライブレターを設定、Password を入力して OK を押すと、指定したドライブレターで「コンピューター」に登録されます。



## (8) メディアファイルの登録

ドライブがマウントされると、以下のようなフォルダが表示されます。

各フォルダーに、メディアファイルを保存してください。



### ■ Music

音楽ファイルを保存するフォルダーです。アーティスト名、アルバム名でサブフォルダ管理をすることで、DLNA 上で音楽ファイルの管理が簡単になります。フォルダー内に **Cover.jpg**、**Folder.jpg** の名称でアルバムイメージ画像を保存すると、DLNA 上でアルバムイメージ表示することができます。

### ■ Videos

ビデオファイルを保存するフォルダーです。

### ■ Photos

画像ファイルを保存するフォルダーです。(JPEG のみ対応)

各フォルダーに保存して、メディアサーバーで DLNA クライアント機器に配信可能な音楽、ビデオファイルフォーマットは次ページの通りです。

※標準の設定では Documents フォルダーもメディア配信対象フォルダとなります。

## ■メディアサーバーで配信可能なファイルフォーマット一覧

音楽フォーマット (Music)	拡張子
MP3	.mp3
AAC (ALAC ※1)	.m4a .mp4 .m4p .aac ※1
Windows Media	.wma .asf
FLAC	.flac .fla .flc
リニア PCM	.wav .pcm ※2
DSD	.dsf .dff ※3

動画フォーマット (Videos)	拡張子
MPEG	.mpeg .mpg .m2t .m2t .mts .ts
MPEG4	.mp4 .m4v .xvid
Windows Media	.wmv .asf
MSVIDEO	.avi
QuickTime	.mov
DivX	.avi .divx
Matroska	.mkv

画像フォーマット (Photos)	拡張子
イメージファイル	.jpg

※1 ALAC(Apple Lossless)については m4a としてファイルサーブを行いますが、仕様上 AAC との区別がありません。

再生可否についてはクライアント側のファイル判定機能に依存します。

※2 WAV ファイルはアルバム名、アーティスト名表示には対応いたしません。

※3 DSD は DLNA 規格にない独自の配信機能となります。

本機は対応するファイルのメディア配信を行いますが、ファイルの再生可否は DLNA クライアント機器の再生機能に依存します。(配信したファイルが必ず再生できる保証はございません) あらかじめご了承ください。

## **(9) メディアサーバーの設定**

### **■メディアサーバーの設定項目について**

標準設定でもお使い頂けますが、必要に応じて変更してください。変更には必ず「適用」ボタンを押す必要があります。(更新ボタンは画面のリフレッシュ機能です。設定がどうなっているか確認する場合にお使いください)

#### **サービス名 :**

メディアサーバーの名前です。DLNA 再生機器 (DMP) や、DMC から見えるメディアサーバーの表示名です。空欄ではすべての設定変更が行えませんのでご注意ください。

#### **メディアフォルダ :**

公開するフォルダを設定できます。標準は Admin アカウント用のフォルダが設定されています。Admin 以外のアカウントフォルダを設定する場合は「追加」を押してください。デバイスの下に HOME があり、クリックすると全ユーザーのフォルダが表示されます。任意のフォルダを設定してください。

#### **▼デバイス**

└HOME

└Public

└admin

└ユーザーフォルダ

#### **間隔 :**

メディアサーバーがネットワーク内の DLNA 再生機器 (DMP・DMR) と相互で存在を確認するための通信間隔です。一般に間隔が長い方が通信量が減りますが、少ないと DMP、DMR からメディアサーバーが見えなくなる場合があります。標準では 15 分になっていますが、見えなくなる場合は 3 分や 5 分の設定に変更してください。

#### **StrictDLNA :**

通常は有効にしないでください。一部の DLNA 搭載機器における再生パフォーマンスが不足して大きな JPEG 画像を表示できない場合に、画像をサーバー側でダウンスケールする機能です。(画像表示に影響がない場合は無効でご利用ください)

#### **TiVo 有効 :**

通常は有効にしないでください。TiVo 対応機器に対して JPEG や MP3 のストリーミング再生を有効にする機能です。

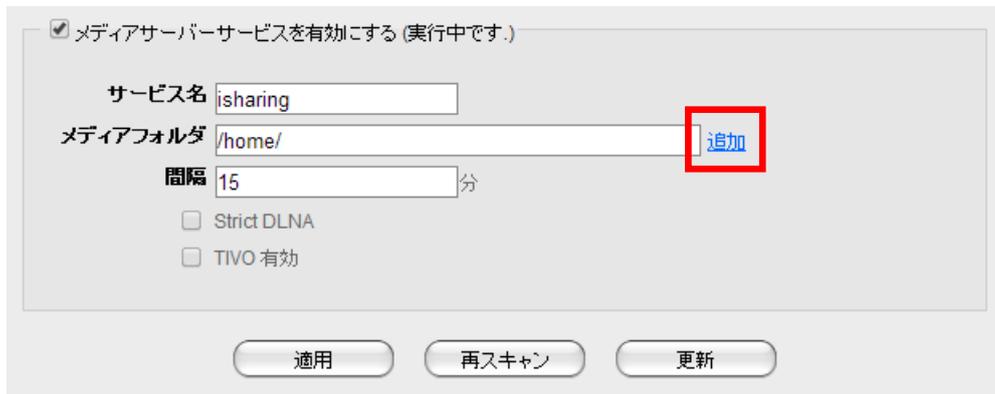
#### **再スキャン :**

ファイルの再スキャン (一括) を行います。

ファイルが上手く追加されなかった場合など、実行する事で解決する場合があります。

## ■admin アカウント以外のアカウントでメディアサーバーをご利用の場合

標準の設定ではご利用いただけません。追加をクリックして、ご利用アカウントのディレクトリを追加してください。



☑ メディアサーバーサービスを有効にする (実行中です.)

サービス名

メディアフォルダ  [追加](#)

間隔  分

Strict DLNA

TIVO 有効

選択画面が表示されるので、任意のユーザーディレクトリを選択して「開く」をクリックしてください。

(ioplaza は例です。目的のユーザー名のディレクトリを指定してください)



ディレクトリを選択する

▼ デバイス

- ▼ HOME
  - Public
  - admin
  - downloads
  - ▼ ioplaza
    - Documents
    - Music
    - Videos
    - Photos

再度、メディアサーバーの画面で「適用」をクリックしてください。メディアサーバー上のフォルダが追加され、ファイルスキャンが実行されます。



☑ メディアサーバーサービスを有効にする (実行中です.)

サービス名

メディアフォルダ  [追加](#)

間隔  分

Strict DLNA

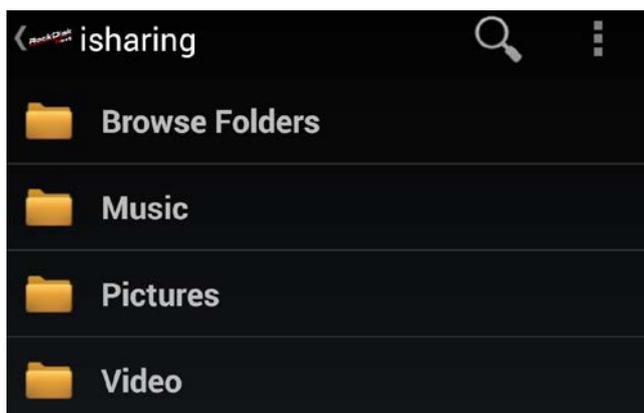
TIVO 有効

## (10) 再生機器からファイルを見つける方法

※再生機器から本機を発見する方法については、再生機器のマニュアルをご覧ください。

追加したファイルは再生機器側から本機を見た場合、以下のように「Browse Folder」「Music」「Pictures」「Video」の4つの入り口が表示されます。(画像は一例です。再生機器により表示方法は異なります)

「Browse Folder」	フォルダ構成通りにファイルを表示し、全てのファイルを表示します。
「Music」	音楽ファイルだけを表示します。
「Pictures」	JPG ファイルだけを表示します。
「Video」	ビデオファイルだけを表示します。

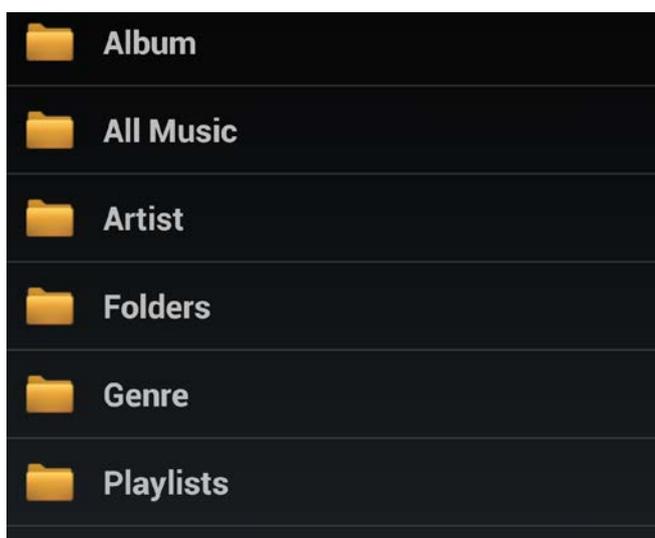


すべてのファイルが保存したフォルダ通りに表示される「Browse Folder」は目的のファイルを確実に探すための、もっとも基本的な入り口になります。

音楽ファイルを扱う「ネットワークオーディオ」の場合は、「Music」も活用いただけます。

入口から「Music」を選択すると、次のような画面になります。音楽ファイルだけを探す場合に選択してください。

AllMusic、Foldersからはすべての楽曲ファイルが探せますが、それ以外は情報が正常に登録された場合のみにご利用頂ける項目です。(基本は「Folders」を推奨します)



それぞれの機能説明です。

**Album** …アルバム別に表示。表示には音楽ファイルにアルバム情報が登録されている必要があります。

**AllMusic**…すべての曲を表示。

**Artist** …アーティスト別に表示。表示には音楽ファイルにアーティスト情報が登録されている必要があります。

**Folders** …フォルダー通りに音楽ファイルだけを表示します。

**Genre** …ジャンル別に表示。表示には音楽ファイルにジャンル情報が登録されている必要があります。

**Playlists**…通常使いません。

Album、Artist、Genre は以下3つの条件を満たした場合にのみご利用頂けます。

- ①音楽ファイルに情報が登録されている
- ②その情報を本機が正常に取り込めている
- ③正しい文字コードで登録されている (UTF8)

<ご注意事項>

アーティスト情報などが極端に長い文字列で登録されている場合「Various Artist」として登録される場合があります。

.WAV ファイルは情報表示に対応しません。

.DFF の情報は ID3TAG のみ対応しています。ネイティブタグには対応しません。

## <参考>アップデート完了の確認方法

### ●新品ご購入時など初めてメディアサーバーアップデートした場合

再生機器から見える「メディアサーバーアイコン」が以下のように、RockDiskNext のロゴまたは R マークで表示されれば、アップデート成功です。(アップデート前はペンギンマークです)



このようなアイコンであればアップデート成功  
(ロゴかマーク、どちらが表示されるかは再生機器により異なります)

### ●β版からアップデートした場合

アップデート後、以下のファイルをダウンロードして、メディアサーバーフォルダに保存してください。  
再生機器側から表示されるタイトルでご確認ください。(必ずアップデート後にファイルを保存してください)

確認用ファイルダウンロード

[http://www.ioplaza.jp/cl2/rdnext/fw/MediaServer\\_20140129.wav](http://www.ioplaza.jp/cl2/rdnext/fw/MediaServer_20140129.wav)

β版の表示タイトル      Beta-MediaServer

公式版の表示タイトル      MediaServer\_20140129

MediaServer\_20140129 と表示されればアップデートが成功しています。